

編 集 後 記

2013年に編集委員を仰せつかって、2期8年にわたり編集委員会に参加させていただき投稿された論文を査読してきました。日本神経学会の学術雑誌であり、学会員として投稿して掲載を目指す目標として読んできた雑誌を、自分が編集する立場になるとは思いもしませんでした。次々と投稿いただいた論文を査読し、査読者を指名お願いし、教育的なことも考えながらコメントしていくのは、なかなか大変ではありましたが、とても勉強になる経験でした。

就任した当時は誤字脱字に始まり、共著者が読んだとは思えないような論旨と言い回しの論文が散見されましたが、最近は、共著者の責任も問われる時代となり、そのような論文はほとんどなくなりました。時代の流れとともに、指導する立場の先生方の考え方も代わり、かなり熱心に指導していただけている賜物と考えています。

グローバル化とともに、世界中の研究者に読んでもらえることから、論文はできるだけ英語で書くように指導されていることとは思いますが、日本語をきちんと使って論文

を書く能力も必要です。最近のSNSを通じた短い文のやり取りの中で、定型的な言葉しか使わず、本来、日本語の持っていた繊細な表現を可能とする様々な言い回しなどが廃れてきていると言われています。我々が最も大切な臨床の現場は日本語による会話であり、論理的で的確な表現ができることは、患者や家族とのやり取りにも役に立つことは間違ひがありません。症例報告を中心とした日本語であります。PubMedにも記載される本雑誌をもっと活用して、日本語の練習もしていただきたいものです。

8年間の任期満了に伴い、編集委員を辞することとなります。匿名とはいえ、投稿いただいた論文にかなり辛辣なコメントをしたこともあります。投稿された先生方のさらなる進歩と向上を期待してのことであることをご理解いただければ幸いです。本雑誌がさらに格調高く学術的にも高みとなることを期待しています。

(星野晴彦)

〈編 集 委 員〉

編集委員長	園生 雅弘	編集副委員長	高尾 昌樹
編集委員	荒木 信夫 飯塚 高浩	池田 昭夫 今井 富裕	亀井 聰
	古賀 政利 鈴木 匠子	坪井 義夫 西野 一三	星野 晴彦
編集委員(幹事兼任)	小野寺 理 新野 正明	三澤 園子	

「臨床神経学」 第61巻 第4号 2021年4月1日発行

編 集 者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル	一般社団法人日本神経学会
発 行 者	東京都文京区湯島二丁目31番21号 一丸ビル	戸 田 達 史
印 刷 所	〔郵便番号 602-8048〕 京都市上京区下立売通小川東入	中西印刷株式会社

発 行 所 〔郵便番号 113-0034〕 東京都文京区湯島二丁目 31 番 21 号 一丸ビル
日本神経学会

郵便振替口座 東京 00120-0-12550

TEL. 03-3815-1080 FAX. 03-3815-1931

ホームページアドレス : <http://www.neurology-jp.org/>